

ナシ病害虫の発生状況（9月上旬）

（1）ナシ黒星病

発生ほ場割合は、新梢葉、果実ともに平年並の状況でした（図1、2）。

今後、りん片生組織の露出が多くなる10月中旬～11月に秋期防除を行い、越冬菌密度の低下を図りましょう。

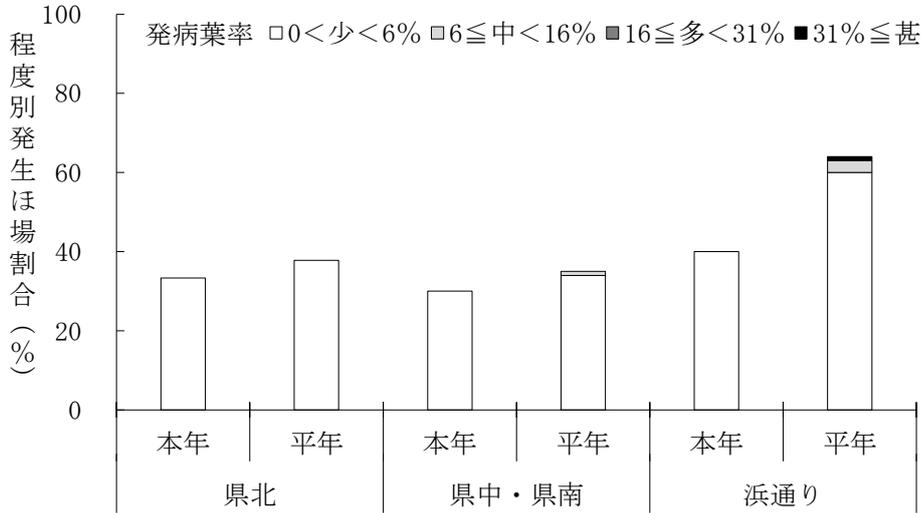


図1 ナシ黒星病の新梢葉での発生状況（9月上旬、幸水）

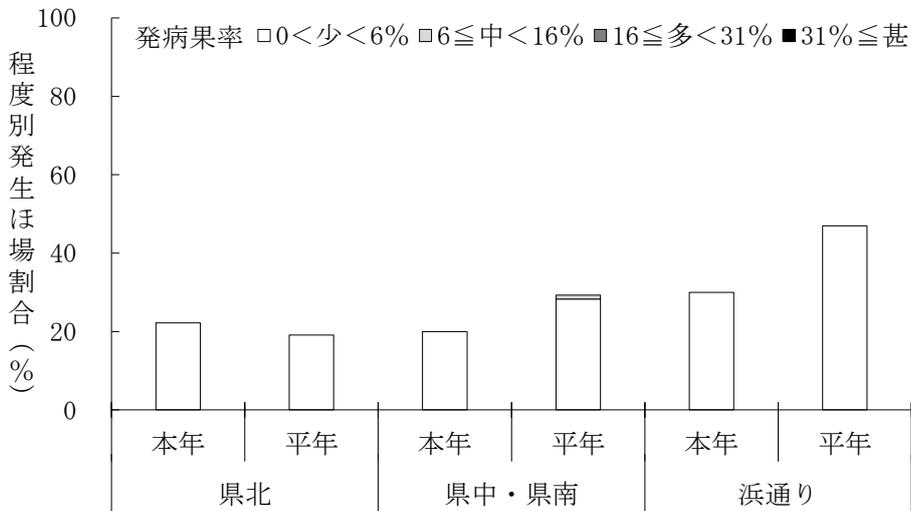


図2 ナシ黒星病の果実での発生状況（9月上旬、豊水）

（2）ハマキムシ類

新梢、果実ともに被害は確認されず、発生ほ場割合は平年並でした。